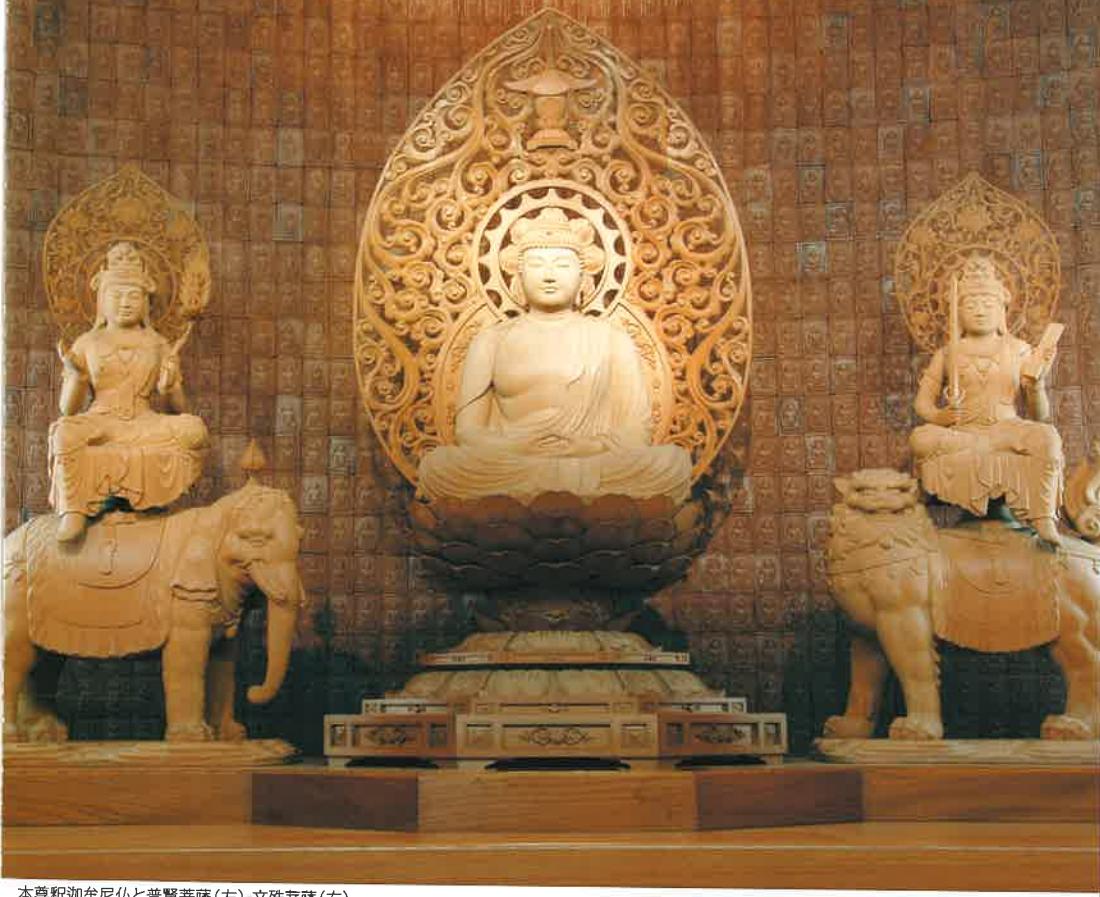




妙法善光寺



本尊釈迦牟尼仏と普賢菩薩(左)・文殊菩薩(右)



釈迦殿2階

大日如來三尊

# お堂の紹介



祝迦殿



祝迦殿2階



祝迦殿1階(入り口)



祝迦殿1階(客殿)

昭和四十四（一九六九）年、当善光寺は仏縁により、ナリス化粧品初代社長を開基に迎え、模庵白純大和尚を開山として勧請し、山号を成寿山と命名、二世中興大圓武志大和尚によつて開創しました。坐禅を主とする禪宗のひとつである曹洞宗の寺です。釈迦牟尼仏を本尊とし、身代わり不動明王をお祀りしています。幸いにも、仏天の加護によって檀信徒は日を逐うて増加し、寺運は日々とともに榮え、昭和五十七（一九八二）年に釈迦殿を建立して釈迦牟尼仏を本尊、文殊、普賢両菩薩を脇侍としました。さらに翌五十八年には、従来の本堂を改築して不動殿と命名。大日如來を本尊、藥師如來、阿彌陀如來を脇仏とし、不動三尊をお前立ちとしました。

# 成寿山善光寺は「來者如帰」であります

「本当のものを見つめて、本当のものを創り上げる信念を忘れない。いつも仏法の原点に立ち戻ることで、自分自身を見つめ直していく。」それは当寺の掲げる「宗祖を通して釈尊に還る。」という言葉にこめられた戒めです。

曹洞宗成寿山善光寺の念願は、宗祖（曹洞宗の祖道元禪師）を通して釈迦の本源に還り、どうわれやこだわりのない空の教え、すべて因縁によつて生起するという縁起の教えをもつて、人びとの心を救いへと導くことにあります。そのため、参禅会、写経会、書道会を主催するとともに、護持会など寺檀体となって、お釈迦さまの教えを今に伝える活動を行っています。

また、人材育成を目的とした横浜善光寺留学僧育英会を昭和五十九（一九八四）年に発足しました。

「來者如帰」（らいしゃによき：来るもの帰るがごとし）善光寺におこしいただく全ての方々が、「我が家に帰った」というような気持ちになつていただける場所でありたいと、願いをこめています。





不動殿

ほほえみ子安觀音



大日如來、藥師如來、阿彌陀如來と不動三尊



身代わり不動明王



プラブッタチナラート

# 善光寺の一年

善光寺ではみなさまの身近なお寺として、お詣りいただけますよう、年間を通じて、さまざまな行事を行っています。ご先祖さま、ご家族さまへの思いを振り返り、これらのみなさまの豊かな心の一助としていただくためにも、お気軽にご参加ください。

## 善光寺の年間スケジュール

1月  
新年祈祷会

節分会

開山忌・辞令交付式  
涅槃会

春彼岸法会

灌仏会(花まつり)



新年祈祷会(1月)



節分会(2月)

5月  
不動明王祭

4月

3月

2月

1月

12月

10月

9月

8月

7月

6月

成道会

達磨忌

秋彼岸法会  
両祖忌

棚経

棚経

盂蘭盆施食法会



盂蘭盆施食法会(6月)



参禪会(毎月 第1日曜日 午前6時～)  
参禪会(毎月 第4日曜日 午後2時～)



写経会(毎月 第4金曜日 午後2時～)

書道教室(毎月 第1・第3土曜 午後1時～)

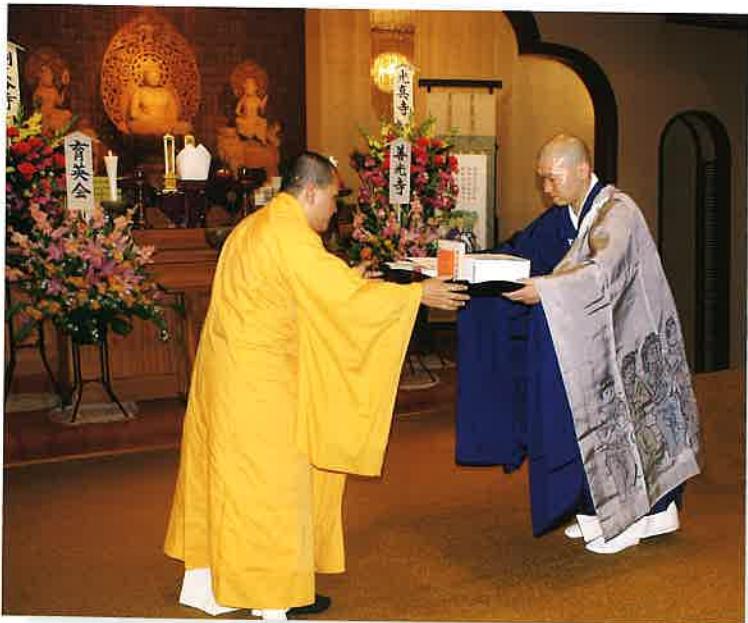
季刊誌「成寿」

# 横浜善光寺 留学僧 育英会

仏教による人材の育成と世界平和に寄与することを横浜善光寺留学僧育英会は目指します

横浜善光寺留学僧育英会は、成寿山善光寺開創十五周年の記念事業として、昭和五十九（一九八四）年に各界の第一人者を迎えてスタートしました。仏教徒を海外へ派遣、また海外より受け入れることで、仏教の振興、そして、国家社会と世界平和、人類の進運に寄与できる人材の育成を目的としています。檀徒が食事を一口減らしての淨財喜捨による寺檀一体の報恩行です。

設立以来、育英生は日本人をはじめ中国人、韓国人、アメリカ人、フランス人、スリランカ人、バンガラーティッシュ人、台湾人と広がり、平成三十一年度第三十二回まで延べ四〇名、関係国は二十五カ国（及び二地域）となっています。宗派、国籍、年齢にとらわれずに、お互いが理解し合い、調和できれば、きっと平和な世界、地球上のすべての国、人びとに幸せをもたらすことができるはずです。そのための広い視野を持つた人材を一人でも多く育てていきたい。いわば仏教による人づくりがこの育英会です。



# ゆかりの寺院

## 本寺 大田山 光真寺

光真寺は、山号を大田山と称しますように、大田原家の菩提寺として創建された禅刹です。大田原家中興の祖である十三代資清公は、城を中田原水口から大田原龍体山に移すと共に、両親の菩提を弔うため四周に靈山域を探し、西方に巨木鬱蒼とし、風無きに枝は鳴り、水深く湛えた蛟龍の潜む深淵の如き幽池あるを知り、直ちに七堂伽藍を建立しました。俗兄であり高徳の聞え高い塙谷川崎の長興寺第三世麟道を屈請して開山第一世となし、大田原家永世の菩提寺と定めました。寺号は父君の法号「明庵道光」の光の字と、母君の法号「眞芳妙觀」の真とをとり命名したと云われています。善光寺の開山様庵白純大和尚は、光真寺三十六世住職で大圓武志大和尚の師父です。



## 京都 清水寺

曹洞宗を世に広く広めた瑩山禪師は母（懐觀大姉）・祖母（明智憂婆夷）の觀音信仰の中で育まれた。懐觀様は祖母が突然行方知れずになつたとき、消息を探し歩かれ日参なされたのが清水の觀音様でした。また、懐觀様は37歳のとき、越前・多禰（福井県）の觀音堂に日参し境内を歩行中産気づき、生まれたのが瑩山禪師です。善光寺博志住職の生母 黒田倫子夫人もまた、福井県で生まれ育つたご縁を篤く思い、清水の觀音様との深い仏縁と永くその恩徳に感謝し、碑建立を発願し2001年11月15日京都音羽山清水寺で除幕式が行われました。



# 横浜やすらぎの郷霊園



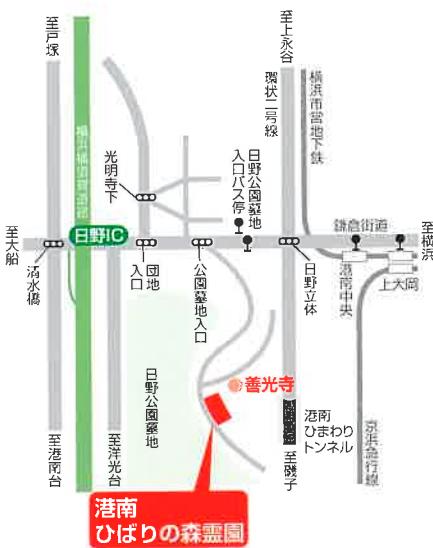
横浜市旭区上川井町1749-1  
tel.045-924-0210

晴れた日には靈峰富士や丹沢の山々を望む、日当たりの良い丘陵に広がる「横浜やすらぎの郷霊園」。園内は管理棟・礼拝堂・駐車場などがあり、墓苑や礼拝堂の階段にはリフトを設置しています。また、墓地継承・先々のご供養をご心配な方に、善光寺がご供養を勤めさせていただき永代供養墓も整え、安心してお参りしていただけます。都心にも近く、車・電車・バスの便にも恵まれています。礼拝堂では年忌の法要も行つております。



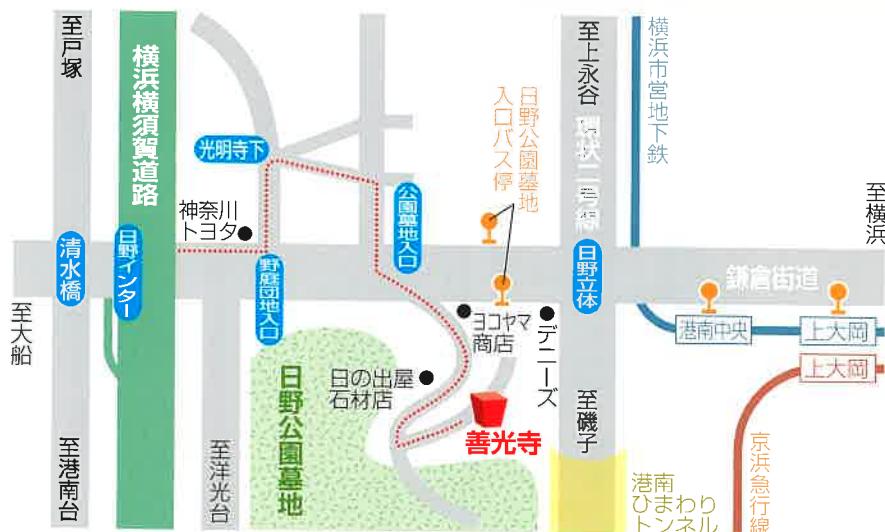
# 港南ひばりの森霊園

横浜善光寺の近くにお墓をもちたいとのみなさまのご要望にお応えして、平成18年5月に開設された新しい霊園です。横浜市営日野公園墓地に隣接する緑に包まれた日当りのいい丘に築かれたひな壇は四季を通じて穏やかな環境で、目前に広がる眺望と吹抜ける爽やかな風は、まさに癒しのところといえるでしょう。



日野公園墓地隣接 日野石材工業協同組合事務所  
tel.045-842-7938





### ■電車でお越しの場合

- 横浜市営地下鉄「港南中央駅」より上大岡発バス「日野公園墓地入口」バス停下車、徒歩約5分。
- 京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」よりバス「日野公園墓地入口」バス停下車、徒歩約5分。
- JR根岸線「洋光台駅」「港南台駅」よりお越しの場合は、タクシーをご利用ください。(約10分)

### ■上大岡駅からバスでお越しの場合

- のりば[4番] 大船駅行・鎌倉駅行
- [5番] 港南車庫行
- [6番] 港南台駅行
- [7番] 野庭中央公園行

### ■クルマでお越しの場合

- 横浜横須賀道路ご利用の場合、日野インターより約5分です。
- 首都高速湾岸線ご利用の場合、磯子インターより環状2号線「日野立体交差点」左折、善光寺まで約5分です。



# 成寿山 善光寺

〒234-0053 神奈川県横浜市港南区日野中央1丁目12-9

電話.045-845-1371 FAX. 045-846-2000

Eメール. info@zenkouji.net

<http://www.zenkouji.net>